第45回日本てんかん外科学会　ハンズオンセミナー

# Stealth Autoguideを用いたロボットガイド下SEEGハンズオンワークショップ：術前仮説の立案とプランニングから実際の機器を用いた電極留置手技まで

■日時：**2022年1月27日（木）**
**16:35～18:05**

■会場：**ハンズオン会場**
10階 1006　大阪国際会議場

■参加費：無料

■定員：8名（定員を超えた場合は抽選となります）

**■申込期限：2022年1月14日（金）**

**■申込方法：**
右記のQRコードまたは学会ホームページより申込をお願いします。

※学会ホームページへは12月13日より申込バナーを掲載致します。

■プログラムオーガナイザー

**宇田 武弘** 先生
大阪市立大学　脳神経外科

■テーブル講師

**川嶋 俊幸** 先生
大阪市立大学　脳神経外科

**高 沙野** 先生
大阪市立大学　脳神経外科

■参加者への連絡：
ハンズオン参加確定者には別途参加要項を当社より送付致します。
（1月17日予定）
抽選に漏れた先生方には当社より後日ご連絡致します。

■キャンセルポリシー：
1月22日（金）まで
（キャンセルが出た場合は繰り上げ参加者にご連絡致します）

■その他：
オブザーブ参加については事前申込は不要となります。

2020年の診療報酬改定で新設された頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの、7本以上)の施行にあたっては、原則として能動的定位装置(つまり定位手術用ロボット)を用いることとされている。2022年1月現在、各施設に定位手術用ロボットが導入されつつある状況下にある。
我々の施設では、Medtronic社のStealth Autoguide®を導入し、2021年3月よりロボットガイド下定位的頭蓋内脳波(Stereotactic electroencephalography: SEEG)を開始した。本ハンズオンセミナーでは、当施設で行っているSEEGの手術手技を主に実践的な側面から紹介する。

本セミナーは、ワークショップ(参加者の主体性を重視した体験型セミナー)形式で行う。参加者には、SEEG症例についての術前情報を事前配布する。情報に基づいて、術前仮説の立案と概ねのSEEG留置計画を検討いただき、参加に備えていただく。セミナーの前半では、Stealth Station S8®のプランニングソフトウエア上で、SEEGの留置計画を立てていただく。セミナーの後半では、頭部3DモデルとStealth Autoguideを用いて電極留置手技のハンズオンを行っていただく。最後に、我々が行ったSEEGの結果を呈示し閉会とする。

なお、本セミナーの実施時期において、電極を頭蓋骨固定に固定するボルトと細径の電極が保険収載されていないため、本セミナーで行っていただく手技は、我々が行っている暫定的な手技であることをご了承いただきたい。当企画が安全で効果的なSEEG手術手技の普及の一助となれば幸いである。

共催：第45回日本てんかん外科学会
日本メドトロニック株式会社

Medtronic

© 2021 Medtronic. Medtronic、メドトロニック、Medtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。